


水道事業の業務指標

みなさまに「信頼され続ける水道」を目指して、水道事業の状況を分かりやすい形でお示しサービスの向上を図るために、水道事業を数値化した「水道事業ガイドライン」の業務指標を試算しました。この指標は全部で137項目ありますが、その中で村の経営計画にも掲げた主な15項目についてお知らせいたします。

施策目標	指標	説明	H16	H17	H18	H21	H26
			実績	実績	実績	目標	目標
安心	塩素臭から見たおいしい水達成率(%)	消毒臭を感じない水の割合	50	50	50	100	100
	鉛製給水管率(%)	鉛製給水管が残っている件数割合	10.1	9.3	7.7	3.8	0
安定	配水池貯留能力(日)	非常時の生活用水を蓄える量	0.81	0.81	0.80	0.89	0.96
	給水拠点密度(箇所/100km ²)	非常時に応急給水が可能な箇所	3.6	3.6	5.4	8.9	32.1
	管路の耐震化率(全線)(%)	水道管の耐震化割合	3.3	4.7	6.7	9.2	16.6
	管路の耐震化率(幹線)(%)	主要な水道管の耐震化割合	6.9	7.4	8.9	11.4	22.4
持続	経常収支比率(%)	単年度の経営状態	122.5	128.2	130.8	111.3	110
	給水収益に対する職員給与費の割合(%)	収入に対する人件費の割合	12.7	13.4	14.4	15.3	14.2
	給水収益に対する企業債残高の割合(%)	収入に対する借金の割合	316.5	289.0	283.0	317.9	456.2
	給水原価(円/m ³)	1m ³ の水を作るための経費	154.0	146.0	144.6	162.8	175.3
	水道業務経験年数度(年/人)	水道職員の水道経験平均年数	5.4	6.4	6.4	6.9	6.9
	水道サービスに対する苦情割合(件/1000件)	みなさまの水道に対する満足度	—	—	0.33	0.28	0.28
環境	配水量当たり消費エネルギー(MJ/m ³)	1m ³ の水を作るための光熱量	0.75	0.91	0.88	0.75	0.75
	地下水率(%)	水道水源のうち地下水の割合	55.3	76.4	75.1	75	83.3
維持	漏水率(%)	水道管から漏れた水量の割合	8.6	6.6	8.4	5.1	4.5

朝一番の水は
飲み水以外に



朝一番の水や旅行などで留守にされたときの出始めの水は、家庭の給水管に長時間滞留していることから、消毒用の塩素がなくなったり、給水管に鉛管が使用されているご家庭では鉛分がいくらか溶け出したりすることもあります。

通常の使用では問題ありませんが、長時間使用しないときの開栓直後の水は、念のためバケツ一杯くらいを飲み水以外にお使いください。

ご家庭の鉛管の有無や水質に関して詳しくお知りになりたい場合は、お気軽にお問い合わせ下さい。

問い合わせ 水道課(内線113)



災害時の重要拠点(病院)までの耐震管整備(吉水地区)

地震災害に強い水道をめざして

水道にとって地震による被害がもっとも脅威となります。先の新潟中越沖地震では、58,961戸が断水し、一部では半月以上も水の出ない不便な生活を余儀なくされました。

当村では、平成13年度から、伸縮性があり抜け防止が施されている耐震管を採用しています。また老朽化した水道管については、主要幹線や漏水事故の多い路線から順次耐震管に更新しています。

平成18年度末総延長(Km)	317.4
耐震管路延長(m)	21,137
管路の耐震化率(全線)(%)	6.7



鉛製給水管の更新が進められる滝沢ニュータウン